

記載例

記載要綱

貸し付けている事業所用家屋の明細			
階	使用者の住所又は本店所在地 使用者の住所又は名称	貸付等年月日	専用床面積 ⑬
		事由	共用床面積 (⑥×⑬/②) ⑭
		駐車場の使用台数 ⑫	事業所床面積 (⑬+⑭) ⑯
1	かがわ市〇〇町×××	〇〇年4月1日	550.00 m <sup>2</sup>
		貸付 変更 解約	41.50 m <sup>2</sup>
	A食品販売株式会社	5台	591.50 m <sup>2</sup>
2	さぬき市〇〇町×××	〇〇年12月25日	500.00 m <sup>2</sup>
		貸付 変更 解約	37.73 m <sup>2</sup>
	B企画有限会社	台	537.73 m <sup>2</sup>
4	高松市〇〇町1-2-3	〇〇年10月1日	450.00 m <sup>2</sup>
		貸付 変更 解約	33.96 m <sup>2</sup>
	自社使用	10台	483.96 m <sup>2</sup>
5	自社使用 (住居)	年月日	m <sup>2</sup>
		貸付 変更 解約	m <sup>2</sup>
	台	250.00 m <sup>2</sup>	
空室	年月日		1150.00 m <sup>2</sup>
		貸付 変更 解約	86.79 m <sup>2</sup>
	10台	1236.79 m <sup>2</sup>	

※1m<sup>2</sup>の100分の1未満は切り捨てます。

★ ⑬の専用床面積欄は、使用者へ建物を貸付けた専用部分（建物の賃貸借契約書に記載される床面積など）を記入します。  
屋内駐車場を貸している場合は、その部分も含まれます。

★ ⑭の共用床面積欄は、⑥共用床面積に（⑬専用床面積を②事業所等専用床面積で除した数値）を乗じて得た数値を記載してください。  
【計算例】  
200.00 m<sup>2</sup> × ( 550.00 m<sup>2</sup> ÷ 2650.00 m<sup>2</sup> )  
≠ 41.50 m<sup>2</sup> (1m<sup>2</sup>の100分の1未満は切り捨てます。)

★ ⑯の駐車場床面積欄は、③の②に係る屋内駐車場面積に（⑫駐車場の使用台数を④の③に係る駐車場の収容台数で除した数値）を乗じて得た数値を記載してください。  
【計算例】  
250.00 m<sup>2</sup> × ( 5台 ÷ 25台 ) ≠ 50.00 m<sup>2</sup>  
( 1 m<sup>2</sup>の100分の1未満は切り捨てます。)

★ ⑯の事業所床面積欄は、⑬専用床面積と⑭共用床面積の合計床面積を記載してください。  
⑮駐車場床面積は⑬専用床面積に含んでいますので、合計床面積には含めず計算してください。

- 備考
- (1) 自社で使用している箇所（事業所など）についても記載してください。
  - (2) 貸しビルなどで、空室についても記載してください。
  - (3) 事由欄について、該当する異動事由に ○ を付けてください。ただし、以前に申告済で、貸付内容に異動がない場合は、○をつける必要はありません。

(注) 事業所用家屋を貸付けている人は、貸付を開始した日、又はその貸付に関して申告した事項に異動が生じた日から1月以内に申告してください。